



編集 SEF事務局  
 連絡先 03-3726-3411  
 URL <http://sef-jpn.org>

**巻頭のことば 「不幸の荒波」**

監事 平田健二

立川市から百貨店が消えたそうです。生活のゆとりの象徴である百貨店が消えると、やがて一般商店も街全体も錆びてきます。この荒波が吹き荒ぶと、余り関係のない異業種も再起不能のウイルスに罹災するのです。コミ研ではかかる商店街(鶴岡・夕張 etc.)の実体をまざまざと見聞してきました。最早、過去の言葉となりつつある、所謂“シャッター通り”と言われる「元商店街」です。

倒産の前触れとしては、追加借り入れ不能 資産回転不足<過剰在庫・過剰設備> 連鎖倒産<焦げ付き>が現れてきます。会社存続への眩き、… 現・預金が月商の1ヶ月分以上(出来れば2ヶ月)あるか すぐ現金化出来るもの(上場企業振り出しの手形か株式)が3ヶ月分以上あるか…。最低これだけの蓄えがあれば、売上げゼロでも半年、売上げ半減なら1年間は食い繋ぐことが可能なのです。

不幸にして、SEFがこのような荒波に遭遇しないとも限りません。SEFの今年の信念を「耐え忍ぶこと」にしたらと思いますが、危急時を想定して5か月分の資金を持つ事 慌てずに、効果的な処から支出を抑える事、を念頭に活動して欲しいものです。

**02月度理事会より(第107回 02月23日)**

1. 第11期事業計画作成の件/審議・承認	5. 平成24年01月度収支報告/報告・了承
2. 月島機械との業務支援計画/審議・承認	6. 加正正会員退会(3月)申し出/報告・了承
3. 丹治直昭氏 正会員入会申し込み/審議・承認	7. 事業成行報告
4. 松田宗彦氏 正会員入会申し込み/審議・承認	(理事会終了後、会員意見交換会と懇親会を開催)

**事務局報告 「2月度会員意見交換会・懇親会報告」**

事務局長 石田理事

2月23日、会員意見交換会および懇親会が品川区中小企業センターで行われました。

SEFの事業実績(本来事業)は昨年度まで順調に伸びてきましたが、23年度は大幅な落ち込みが見込まれ、このままでは24年度も同様な傾向が予想されていきます。今後これを如何にしてゆくか、SEF活動は如何に在るべきか等が大きな課題であり、予定時間を延長して活発な討議が行われました。SEFも発足後約10年ですが、御多分に洩れず高齢化が進んでいる中、新会員募集を含め、若返りと活性化が課題といえます。

続いて行われた懇親会では、今期から行われた「親睦ゴルフコンペ」にも花が咲き、中々有意義な意見交換・懇親会になったと思います。

次回は6月の総会日となりますが、出来る限り大勢のご参加を得て、SEFの活動を盛り上げて戴きたいものです。

**SEFサロン 第69回 案内**

担当役員 白崎理事

《第69回案内》

日時：2012年3月28日(水)18時  
 場所：青学会館内・レストラン「フィリア」  
 講師：清水雅美氏 (株)イング 元富士電機(株)  
 演題：「福島原発の事故と放射線の健康影響について」

講師の清水氏は元富士電機(株)で放射線計器の製造、販売に約40年間従事され、現在も放射線関連の学会などで活躍中です。まず福島原発事故の概況について、次に現在話題になっている放射線の健康影響が中心の講演です。報道等で伝えられる「ベクレル」「シーベルト」と呼ばれる単位の意味・違い、放射線のレベルと健康影響の度合い等今からでも役に立つ情報がわかりやすい図表を使用して、解説されます。また、福島事故のみならずチェルノブイリ、世界の高自然放射線地区等の海外の事情についても紹介されます。

**02月度会員動向**

正会員入会 丹治直昭さん(産業業務支援事業部 推薦理事：白崎) 松田宗彦さん(産業業務支援事業部 推薦理事：佐立) 松田さんは準会員から正会員への移行です	02月末現在の会員数 正会員 31名 準会員 32名 賛助会員 2社
---	--